



「みなと隆介の近況」

動けば動くほど  
出会いが広がる

塚本、田川地域でなかなか宣伝できていなかったのが、2日金曜日は塚本マンダイ前、田川マルハチ前で宣伝。移動中は自転車でも路地裏宣伝にも取り組みました。1人でまわっていたのですが、赤旗読者の方から「初めて会えた!」と日本共産党の現状についてアドバイスをいただいたり、偶然通りかかった黨員さんと一緒に宣伝できたりと、動けば動くほど出会いがあることを実感しています。

そして、みなと隆介を広げるために動いてくださる方が増えれば増えるほど、こんな素敵な出会いが増えていきますので「こんなことをしたいねんけど」とお気軽にご相談ください。私も、時間が合えばどこにでもつかがいます。



29日の夜、西中島南方駅北口で労働者後援会の皆さんと宣伝

みなと隆介の視点

その財源、どう  
確保しますか？

私、みなと隆介は現在39歳です。同世代は日本の財政状況や将来の年金について漠然とした不安を持っている、そんな印象を持っています。加えて、この不安感若者・中年世代の将来を案ずるご年配の世代にも一定共有されている、と対話の中で感じています。

高齢化に伴い、ますます医療や介護関連費用が増えていきます。一方で、若者世代の生きづらさを解消するための教育や子育てへの投資はまだ

まだ足りていません。財政の持続性に配慮しながら、誰もが自分らしく安心して生きられる社会を実現するために、どのように財源を確保するか。大変難しい課題ですが、世代間対立に陥ることなくこの課題を解決することこそが政治の役割と考えています。

大企業や超高所得者に利益や所得に応じた税金を納めていただく税制改革に加え、経済成長がどうしても必要です。大阪の企業には底力がある。ここをどう応援するか。気候危機対策のための再生可能エネルギーや省エネも成長産業になりえます。民間企業で経営企画などを担ってきたものとして、しっかりと取り組みます。間違ってもカジノを誘致することではありません。

みなと隆介の  
生い立ち⑧



人生の節目は42歳？

高校は宮崎市内にある私立日向学院高等学校に入学しました。陸上部に所属していたものの私自身は幽霊部員に近い感じで、もっぱら放課後も図書館などで勉強するなどして過ごしていました。

ところで私の趣味は音楽鑑賞と読書なのですが、読書は高校2年生の秋に目覚めました。この時期に三浦綾子さんと塩野七生さんという2人の作家の作品と出会ったことはその後の人生に関連して大変幸運なことであった、と思っています。三浦綾子さんは、「氷点」という作品で42歳の時に文壇デビューしました。晩年に執筆した、小林多喜二の母セキさんを題材にした「母」も有名ですね。



大好きな三浦綾子さんと塩野七生さんの作品

なんとなくですが、三浦さんがデビューした42歳というものを人生の1つの節目と考えていました。今回、新たなチャレンジ決断をできた理由の1つには、42歳が近づいてきた、という気持ちもあります。

コロナ物価高騰からくらし・商売を守る政治を！

カジノに頼らない経済成長を！

憲法9条いかした外交を！

淀川・東淀川

# 日本共産党 演説会

弁士

長岡ゆりこ

大阪市会議員



市田忠義

党中央委員会副委員長



みなと隆介

淀川区市政対策委員



東淀川区民ホール

(東淀川区役所3F)

12月11日 14時

YouTubeで  
Live 配信



地区委員会のYouTubeチャンネルで演説会を生放送します。  
また、放送後は録画で視聴いただけます。

<https://youtu.be/hYeFczcW1Gw>

JCP  
淀川東淀川

発行：日本共産党淀川東淀川地区委員会  
大阪市淀川区木川西2-20-4

日本共産党淀川東淀川地区委員会の見解を紹介します  
電話06-6306-1151 2022年11月20日 No.4